

令和6年度前期 高大連携授業 授業計画書

■従来型授業

□単位取得予約型授業

実施形態	対面授業	大学等名	秋田大学
科目名 (サブタイトル)	[4] ジャンヌ・ダルクの戦闘と平和 (世界史熟考)	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	教育文化学部 地域文化学科 准教授 佐藤 猛 (計1名)
授業概要	高校世界史の中で、「中世ヨーロッパ」はイスラームの拡大と中国の宋・元時代に挟まれるとともに、様々な民族や事件が登場する難解な単元です。その最大の事件である〔百年戦争とバラ戦争〕の項目から、ジャンヌ・ダルクについて深く考えてみましょう。		
授業方針	教科書に登場する事件や人物についてじっくり考えることが目標です。そのために、授業では、中世の時代に残された記録や画像を一緒に読み解きながら進めます。		
会場・教室	カレッジプラザ 小講義室2		
会場住所	秋田市中通2丁目1-51 明德館ビル2階		
欠席連絡先	秋田大学 総合学務課 (平日8:30~17:00) 電話: 018-889-2843 (大学コンソーシアムあきた事務局) E-mail: kyomusom@jimu.akita-u.ac.jp		
授 業 計 画			
<p>【募集定員人数: 50名】先着順で募集を締め切ります</p> <p>第1講: 「神の声~中世ヨーロッパ社会と預言~」 <u><6月15日(土)9:30~11:00></u> ジャンヌ・ダルクは処刑裁判の時、幼い頃に「神の声」を聞いたと証言しています。ジャンヌに関する最大の謎です。彼女の預言者、すなわち神からの使者として自意識について考察します。</p> <p>第2講: 「戦闘~オルレアンの攻囲戦~」 <u><6月15日(土)11:10~12:40></u> ジャンヌ・ダルクといえば、英仏百年戦争の中、英軍に包囲されていたオルレアンの町を解放した姿がよく知られていると思います。その攻防における彼女の行動や発言を明らかにしたいと思います。</p> <p>第3講: 「平和~戦いの果てに描いた世界~」 <u><6月15日(土)13:20~14:50></u> ジャンヌ・ダルクは闘いばかりを望んだわけではありませんでした。キリスト教徒として、可能な限り殺戮や流血を避けようとしていました。彼女の中の戦闘と平和の関係を分析します。</p>			
その他			
テキスト			
参考文献			
関連科目			